

令和6年度第6回小田原市総合計画審議会会議録

- 1 日 時 令和6年12月12日(木) 午後2時から午後2時20分まで
- 2 場 所 小田原市役所3階 議会全員協議会室
- 3 出席委員 <対面参加> 11名
木村 秀昭、関野 次男、山本 博文、渡邊 清治、出石 稔、
別所 直哉、有賀 かおる、曾我 清美、根岸 亜美、益田 麻衣子、
渡邊 ちい子
<オンライン> 4名
柳瀬 敦、奥 真美、久田 由佳、平井 太郎
<欠席委員> 4名
山口 博幸、内山 絵美子、関 幸子、信時 正人
- 4 事務局 企画部長、企画政策課長、企画政策課副課長、企画政策係長、
企画政策課職員3人
- 5 傍聴者 0名

(次 第)

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 答申(案)について
 - (2) その他について
- 3 閉 会

1 開会

【出石会長】

それでは、ただいまから令和6年度第6回小田原市総合計画審議会を開催いたします。

本日の出席者につきましては、山口委員、内山委員、関委員、信時委員の4名が欠席、オンラインで4名出席いただいております。

従いまして、本日の会議は15名の出席となり、小田原市総合計画審議会規則第5条第2項の規定によりまして、2分の1以上の定足数を満たしておりますので、成立しております。

市側の出席者につきましては、資料2に記載のとおりです。

2 議事 (1) 答申(案)について

【出石会長】

本日の議題は、「2 議事(1) 答申(案)について」です。まず、事務局から説明をお願いいたします。

【企画政策課長】

資料3・4に基づき説明

【出石会長】

ただいまの説明のとおり、前回までの審議会意見を踏まえて答申案としてまとめたものです。念のため確認ですが、本審議会では行政案について直接修正を行うのではなく、行政案に対して答申で意見を出すということになります。

委員の皆様が出されたご意見について、修正意見等ございましたらご意見をいただきたいと思っております。

【有賀委員】

「4 まちづくりの目標」について、「(2) 自然環境の恵みがあふれる小田原」についての記載がありませんが、これは特に特記事項なしということによろしいでしょうか。

【企画政策課長】

過去2回の会議で、特にご意見がなかったため記載しておりません。

【出石会長】

記載漏れのように見えてしまい違和感があります。(2)については「特に意見なし」と記載することにします。他にいかがでしょうか。

それでは私からですが、資料4のNo.5、6、渡邊(清)委員、柳瀬委員のご意見で、資料3の1ページの小田原市基本構想全般の2つ目の「・」です。「抽象的な表現が多くなっているため」とあります。一方で、基本構想は抽象的な表現が基本となります。それを受けて実

行計画で具体的にしていこうということになるので、「抽象的な表現が多くなっている」というのは、記載する必要があるのか疑問があります。

例えば、「基本構想の性質上、抽象的な表現があるため」などの補足を加えたらどうかと思いますが、特にこの部分について、ご意見をいただいたお二方はいかがでしょうか。

【渡邊（清）委員】

今回は、基本構想を練り直すという審議趣旨だと思うので、あまり抽象的すぎるのはいかがなものかという考え方で意見を出しました。基本構想が抽象的であるというのは当然だと思いますが、皆さんが何となく納得するのではなく、「これだったら分かります」というところまで持っていった方がよいのではないかというニュアンスです。

【出石会長】

柳瀬委員からはオンラインチャットで「特に意見はありません。」とのことでした。

前回も議論になりましたが、要は後半の「可能な限り具体でわかりやすい表現」というのがポイントで、抽象的なのは決して悪いわけではないということです。

ただ、「多くなっている」という表現に違和感があるので、「抽象的な表現になっている部分について、可能な限り…」という形で修正させてください。

他はいかがでしょう。皆様もう1回念のためご確認ください。

よろしいでしょうか。では、1点のみ修正ということで答申案を承認いただければと思います。

（委員の異議なし。）

2 議事 （2）その他

続いて議事の(2)その他について、委員の皆様から何かご発言はございますか。

事務局から事務連絡等ありましたらお願いします。

【事務局】

次の点について事務局より事務連絡

- ①意見書（本日の会議を踏まえ、意見がありましたら、今日配付する意見書にて12月19日（木）までに事務局へ提出をお願いします。）
- ②答申（来年1月9日（木）正副会長にご対応いただき、答申を市長に行っていただきます。）
- ③議会（市議会3月定例会前の総務常任委員会にて、本基本構想行政案の検討状況の報告を行います。パブリックコメントや皆様からいただいた答申を踏まえ、委員会にご報告します。）
- ④議案（市議会3月定例会にて、基本構想案を議案として上程します。2月上旬頃に議案

の発送をしますので、併せて委員の皆様にも、修正した基本構想案を送付させていただきます。）

- ⑤令和7年度開催予定（総合計画の評価を前半部分で、また、第1期実行計画の作成を後半に行う予定です。第1回目の会議は6月頃を想定していますので、令和7年の春頃に日程調整をさせていただきたいと考えています。）

最後に企画部長よりご挨拶をさせていただきます。

【理事・企画部長】

今回で今年度の審議が終了ということで、締めくくりに御礼のご挨拶をさせていただきます。

今年度につきましては、前半で第6次小田原市総合計画の評価ということでご議論いただきました。また、後半におきましては、10月から新しい基本構想の策定に向けて3回にわたってご議論をいただきました。

この間、熱心にご意見ご助言いただき誠にありがとうございました。また、出石会長におかれましては、的確な取りまとめをしていただきまして誠にありがとうございました。

今回、2つの総合計画について、期をまたいで1年の間にやっていただくという中で、委員の皆様には議論しにくい面があったかもしれません。いずれにしても、今回の市長選を経て、加藤市長が新しいまちづくりに向けて、新しい基本構想行政案でお示しした中で、皆様からいただいたご意見ご助言がこれからのまちづくりに生きてくると思いますし、加藤市長にとっても力強い支えになってくると確信しています。

来年度以降、新しい総合計画に基づいて新しい市政を進める中で、皆様には大所高所からご助言いただきながら進めていくということになりますので、また、引き続きよろしくお願いいたします。誠にありがとうございました。

3 閉会

【出石会長】

それでは、本日の議事は全てこれで終了となります。

6回にわたる小田原市総合計画審議会での議論、また、無事に基本構想行政案への答申までいただきました。皆様に感謝申し上げます。来年度以降もまた、次の評価や実行計画に係る審議もございますので、引き続きよろしくお願いいたします。

それでは、以上を持ちまして終了いたします。